

明日から使える 褥瘡予防ケア

2020年9月17日（木） 17：30～18：30

水戸医療センター

本日の内容

1. 褥瘡はなぜできる？
2. 発生予防のためのリスクアセスメント
3. 体圧分散寝具について
4. ポジショニングについて



-
1. 仙骨部の毛細血管圧は**32mmHg**以下
 2. 固い床に臥床すれば、仙骨に**200mmHg**以上の圧力が加わる
 3. **200mmHg**以上の圧力が**2時間**以上加わると、局所の壊死が生じる



予測の為のリスクアセスメント

- リスクアセスメント

個々に持つ褥瘡発生要因を査定する

リスクアセスメントをするために、
危険性を点数化できる
スケールを使用すると危険度がわ
かりやすい！



褥瘡発生予測のためのリスクアセスメント

1. ブレーデンスケール
2. 褥瘡発生危険因子評価表 + 日常生活自立度
3. OHスケール
4. K式スケール
5. ブレーデンQスケール
6. 脊髄損傷褥瘡スケール
7. 在宅版褥瘡発生アセスメントスケール

褥瘡発生予測のためのリスクアセスメント

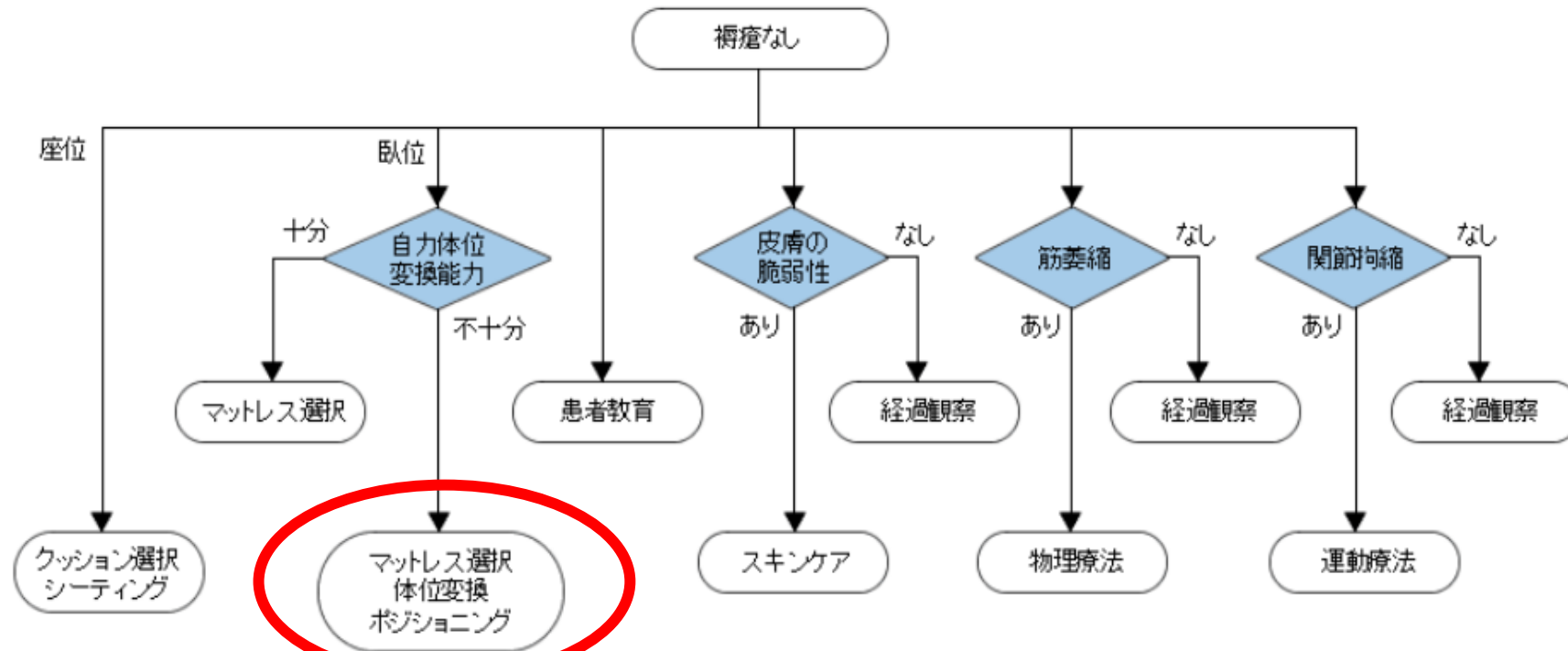
褥瘡発生危険因子評価表

日常生活自立度 J (1, 2) A (1, 2) B (1, 2) C (1, 2)				対処
危険因子の評価	基本的動作能力 (ベッド上 自力体位変換) (椅子上 座位姿勢の保持、除圧)	できる できる	できない できない	「あり」もしくは「できない」が1つ以上の場合、 看護計画を立案し実施する
	病的骨突出	なし	あり	
	関節拘縮	なし	あり	
	栄養状態低下	なし	あり	
	皮膚湿潤 (多汗、尿失禁、便失禁)	なし	あり	
	浮腫 (局所以外の部位)	なし	あり	

※日常生活自立度B～Cの患者に対し危険因子評価票の項目を二者択一で評価し、1つでも「できない」「あり」の項目があれば、**看護計画**を立案する

褥瘡予防の方法

予防ケアのアルゴリズム



対象者の自力体位変換能力、皮膚の脆弱性、筋萎縮、関節拘縮をアセスメントし、座位でのクッション選択、シーティング、臥位でのマットレス選択、体位変換、ポジショニング、患者教育、スキンケア、物理療法、運動療法を選択・実施する。

凡例

開始/終了

判断

処理

サブプロセス

体圧管理

簡易式体圧測定器

- ・体圧とは、身体と床面(あるいは座面)との間に生じる圧
- ・骨突出部にかかる圧力は、簡易式体圧測定器を用いて評価する
- ・仰臥位：仙骨、側臥位：大転子部を測定

Portable Interface Pressure Sensor
P a l m Q
携帯型接触圧力測定器
定価：36800円



[フィッティングシート\(PDF\)](#)
[資料請求フォーム](#)

東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻
老年看護学／創傷看護学分野共同研究

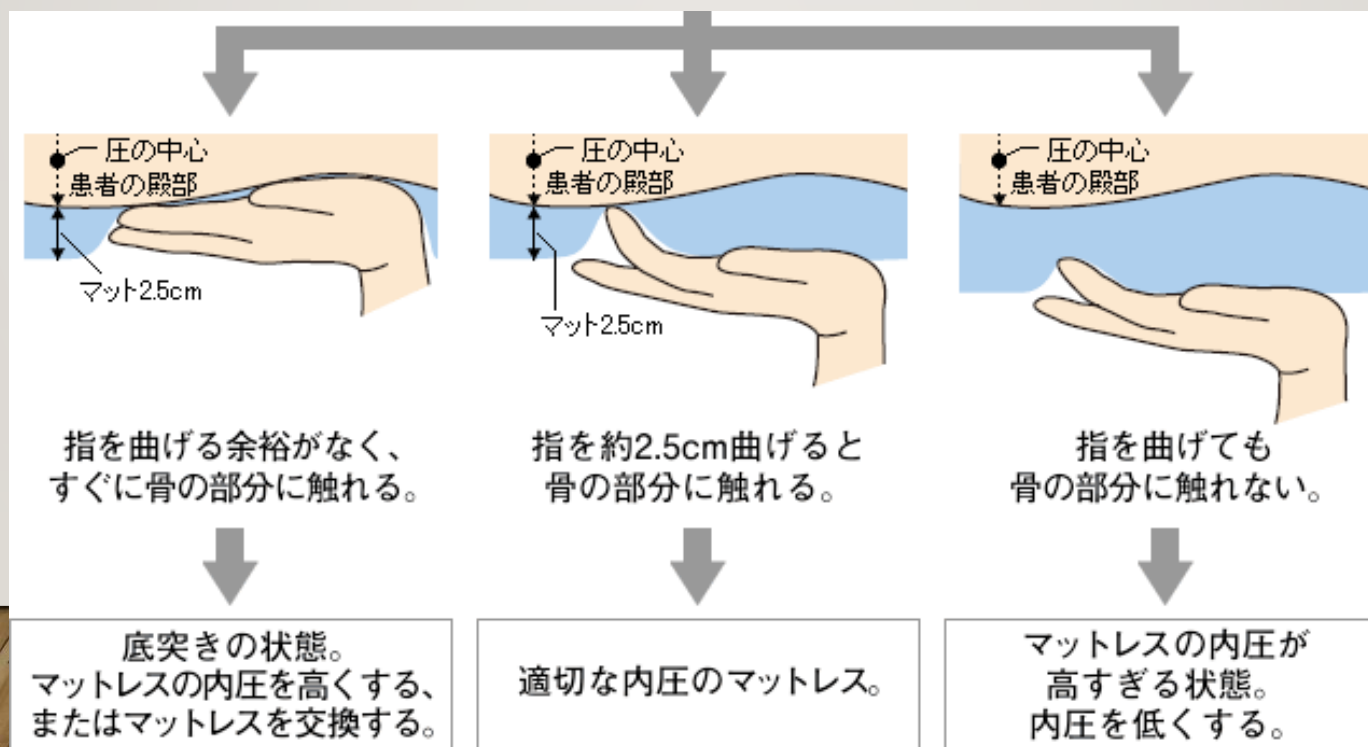
理想の体圧は
40mmHg以下

褥瘡を予防するためには、簡易式体圧測定機などを用いて定期的に体圧を測定し、圧のコントロールを行うことが有効である

●エアマットの内圧に注意が必要

不適切な圧は褥瘡発生の原因に！！！！

必ずその効果を確認→体圧を測定しましょう



体圧分散寝具

- 圧力を小さく、持続時間を短くする機能を持つ
- マットレスやクッションがある
- 減圧：接触面積を広くする
- 除圧：圧力が加わる場所を時間で移動させる

圧再分配



体圧分散寝具

圧切替型

エアマットレスに見られるような接触部位を自動的に変えることで、同一部位にかかる圧を減少させる

圧迫を維持させない



定価：168000円
アドバン



定価：168000円
ネクサス



定価：194000円



オスカー



定価：176000円

ステージア

体圧分散寝具

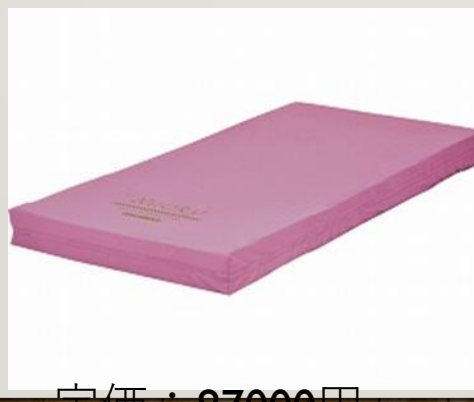
体圧分散方式（静止型）

身体がマットレスに沈み込み、順応性を高め、マットレスと身体との接触面積を増やす

圧迫を特定箇所に集中させない



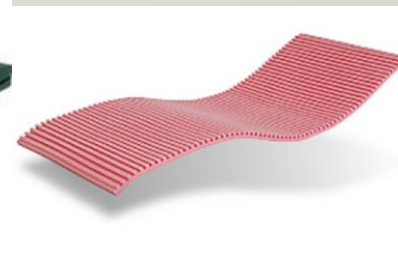
定価：82000円



定価：87000円



定価：71400円



定価：37000円